



2026年2月12日

各位

株式会社 いい生活
代表取締役社長 CEO 前野 善一
(コード番号: 3796 東証スタンダード市場)
問合わせ先:
代表取締役副社長 CFO 塩川 拓行
電話番号: 03 (5423) 7820

2026年3月期通期連結業績予想の修正(上方修正)に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2025年5月15日に公表致しました連結業績予想より営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益の変動が30%以上となる見込みであることから、当該業績予想を下記の通り修正致しましたので、お知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2026年3月期通期連結業績予想数値の修正(2025年4月1日~2026年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(百万円)	円 銭
前回発表予想(A)	3,196	107	106	72	10.57
今回修正予想(B)	3,200	170	176	113	16.40
増減額(B-A)	4	63	69	40	
増減率(%)	0.1	59.3	64.8	55.1	
(ご参考)前期実績 (2025年3月期)	3,028	△37	△42	△39	△5.73

(参考) EBITDA 2026年3月期通期 前回発表予想 681百万円 今回修正予想 733百万円(増減率7.6%) (百万円未満切捨て)

(注) 当社グループの業績に係る有用な比較指標として、EBITDA(営業利益+減価償却費)を開示しております。

修正の理由

1. 2026年3月期通期(2025年4月1日~2026年3月31日)連結業績予想の修正理由

売上高がほぼ想定どおり推移した一方、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益については業績予想を上回る見込みであります。

売上原価について、顧客の「温度感」「空気感」まで共有するリアルベースのコミュニケーション、開発チームのスマールチーム化と裁量範囲の拡大などを基軸とした「顧客の課題を進んで収集し、クラフトマンシップをもって解決する」自律型エンジニアリング組織の実現に向けた抜本的強化に取り組みました。並行して顧客の課題感を深掘りし、潜在的なニーズを適切にとらえ、スピーディーに機能実装・アップデート提供を行い売上成長を加速させる体制の構築に向け、AIコーディングの本格的導入、開発生産性を測定する新たなKPIの策定・導入、開発投資の優先順位や配分に関するマネジメント体制の強化等にも取り組んでまいりました。

また、ソリューション売上を構成するデータモダナイゼーション業務の標準化を進め、労働集約的な工程においても、事業拡大に伴うマンパワーへの依存度を段階的に低減させ、より生産性を重視した運営体制への移行を推進いたしました。

こうしたテクノロジー活用と業務刷新による効率化の結果、人員構成の最適化が進み、人件費および求人関連費が低減いたしました。

以上の結果、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益について予想を上回る見込みとなり、予想からの変動が30%以上となることから当該業績予想を修正致しました。

当社は不動産領域に特化したパーティカルSaaSプロバイダーとして、賃貸管理・仲介から売買、物件情報流通に至るまで、不動産ビジネスの全工程を網羅的に支える「マルチプロダクト戦略」を推進してまいりました。単なる機能の提供に留まらず、各業務フェーズに最適化されたプロダクトを複合的に提供することで、お客さまの業務全体のデジタルトランスフォーメーション(DX)に寄与しております。

今般の業績予想の修正は、こうした戦略的な事業展開を継続しながらも、プロセスの標準化とテクノロジー活用による省力化への対応を進め、事業拡大に伴うコスト増を抑制するスケラビリティの高い事業構造への移行が着実に進捗していることを示すものと考えております。

今後も、このような効率的な運営基盤をレバレッジとし、来期以降のさらなる成長加速と、当社ミッション・ビジョンの実現に向けた事業展開に邁進してまいります。

2. 配当予想について

配当予想につきましては前回発表の1株につき期末配当5円の予想に変更ございません。

当社は、当該期の業績及びフリー・キャッシュフローの水準を十分に勘案した上で、利益配当の継続的実施並びに配当額の継続的成長の実現に向けて取り組むことを株主の皆様に対する利益還元の基本方針としております。

業績及びフリー・キャッシュフローの水準を勘案しつつ引き続き競争力の維持のための投資を継続し、事業の成長から継続的に配当額の成長を目指したいと考えております。

- ※ 上記に記載した内容は、現在集計中の資料に基づいて作成したものであり、後日開示する業績と異なる場合がありますので、ご了承ください。また、上記に記載した内容は、現時点で入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上